

すこやかハート北九州

保健福祉の情報をお伝えします

「スケッター」を募集しています

スケッターとは、北九州市と(株)プラスロボとの連携協定に基づき活用する、福祉分野に特化した人材マッチングサービスです。北九州市は高齢化率が政令市で一番高く、地域全体で介護を支えていくため、これまで介護業界に関わっていなかった人にも介護の現場に触れてもらう機会を創出しています。

今年2月から事業を開始し、現在、市内で366件(5月末現在)のマッチングが成立しています。

●どんなことをするの？

- ・介護の資格や経験がない人でもできる、身体介助を伴わない業務
- ・特技を生かしたレクリエーションの提供
- ・食事の準備・後片付け
- ・清掃
- ・話し相手・見守り など

「とびうめ@きたきゅう」に登録しませんか

「とびうめ@きたきゅう」は、医療機関などで医療や介護サービス、健康診断などの情報が共有される仕組みです。「とびうめ@きたきゅう」に登録した人の情報は、北九州市内の参加医療機関156カ所だけでなく、市外(福岡県内)の医療機関81カ所でも共有されます。現在5万人以上が登録しています。この機会にぜひ登録しませんか。

医療機関等で共有される情報

- ① 氏名、生年月日、住所、性別と緊急時の連絡先
 - ② 医療情報(かかりつけ医、病名、処方された薬など)
 - ③ 介護情報(要介護度、認定期間、担当ケアマネジャーの事業所名)
 - ④ 特定健診(メタボ健診)の結果 など
- ※②と④は、国民健康保険や後期高齢者医療制度等を利用した際の情報が対象

●参加方法は？

スケッターのホームページから登録が必要です。



▲登録はコチラから

市では、介護人材確保に関するさまざまな取り組みを総合的に進めることで、誰もが介護を身近に感じ携わることができるよう「介護シェアリング」都市の実現を目指していきます。



写真提供:おやケア情報誌 oyanote



問 保健福祉局介護保険課 ☎582・2771

登録するメリット

- ① 緊急時に適切で迅速な治療につながる。
- ② 退院する時に、病院やかかりつけ医、ケアマネジャー等の連携により在宅生活への円滑な移行ができる。

●登録手続きは簡単かつ無料です！

「登録申出書」に氏名、生年月日、住所、緊急時の連絡先(できるだけ)を記入の上、各区役所の保健福祉課や社会福祉協議会、市民センターなどへ。詳細は問を。



▲詳細はコチラ

問 保健福祉局地域医療課 ☎582・2678

市政フラッシュ

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

産学官民で人材確保に取り組んでいきます

北九州市は、若者の定着や企業の人材確保を強力に推し進めるプロジェクト「地域力で人材確保アクション」を始動しました。その一環で、北九州商工会議所会頭や、人材不足に果敢に取り組む中小企業経営者、大学教授、学生など、多様な参加者が一堂に会し、若手人材の採用や定着、多様な人材の活躍などについて議論し対応を考える「人材不足を乗り越える官民対話テーブル」(全5回)を開催しています。

このテーブルでの議論内容を令和8年度予算へ反映させるとともに、地域が抱える人材不足の解消を目指していきます。



▲第1回の様子

問 産業経済局雇用・産業人材政策課 ☎582・2419

今永昇太選手のデザインマンホールが北九州市に登場！

メジャーリーグベースボール(MLB)による特別プロジェクトとして、日本人メジャーリーガー12選手のデザインマンホールを各選手のゆかりの地に設置しています。

北九州市では、MLBと協力して、北九州市出身の今永昇太選手(北九州市スポーツ大使)のマンホールを瀬板の森公園に設置しました。

スマートフォンのカメラをマンホールにかざすと…？!

期間 6月19日～約1年間 場所 瀬板の森公園 南側入口付近 (八幡西区大字則松)

※所属球団の変更やMLB所属でなくなった場合は撤去される可能性があります。

北筑高校在学中は無名だった今永選手は、高校に面した瀬板の森公園でランニングに打ち込み、ひたすらに努力を続けました。野球選手としての礎を築いたこの公園が設置場所として選ばれました。



問 〈スポーツ大使について〉都市ブランド創造局スポーツ振興課 ☎582・2395
〈マンホールについて〉上下水道局下水道保全課 ☎582・2426

